



懐かしと聴くや蛙の声立ちて
街交わりゆく人交わりゆく

短歌

鶴ヶ曽根

安藤知晃

母の日に贈る母なくわれさびし
嫁から届くパジャマに微笑む
桜の花満ち木々は芽吹きぬ
八潮五 幸田千代子

あづつらう少年非行可とするも
己も愚々 大人も

夢抱き羽ばたく君に幸あれと
桜の花満ち木々は芽吹きぬ
八潮五 幸田千代子

ふるさとに時間おくれしバス待てば
農道いそぐ老いし友見ゆ
二丁目 田中元三

牡丹の明けて百花は身をほどき
八潮六 藤森八重子

春陽に足病む老犬立ちあがる
八潮七 茂村一留

B&G海洋センター 92-1291

詩

伊草

阿部郁子

ブルーメリアの花が咲いている
アユタヤの小さな寺院へ行くと
女人が跪いて熱心に祈っている
私たち女は我慢しています。

お願いしたいことが沢山あるのよ
現地案内のワニさんが言つた
ワニさんは離婚したばかりだとい
私は留守番の夫を想い掌を合わせた

母の日に贈る母なくわれさびし
嫁から届くパジャマに微笑む
桜の花満ち木々は芽吹きぬ
八潮五 幸田千代子

夢抱き羽ばたく君に幸あれと
桜の花満ち木々は芽吹きぬ
八潮五 幸田千代子

ふるさとに時間おくれしバス待てば
農道いそぐ老いし友見ゆ
二丁目 田中元三

牡丹の明けて百花は身をほどき
八潮六 藤森八重子

春陽に足病む老犬立ちあがる
八潮七 茂村一留

B&G海洋センター 92-1291

文三云欄

鶴ヶ曽根

齊藤道子

初咲きの真白き牡丹剪り惜しみ

世の憂きことをしばし忘るる

朝靄に浮かびし白き水芭蕉

ふと洩れしわれの言葉は母に似て

母を想う夜香焼きみてみる

新緑やあれこれ語り師は逝きぬ

タイを旅して

柳之宮

栗原幸子

樹木青し小川のほとりたたずめば

世の憂きことをしばし忘るる

鬼無里の里に春を連れ来る

花の脣蹴りつ名残り惜しみおり

鳥験ぐ若葉青葉の傘の中

桜桃の色づく甲斐路バスで行く

吳美代選

南川崎

小野塙喜代子

吹くままに風は唸りて樹を揺らし

遠山並は霞みて白し

朝靄に浮かびし白き水芭蕉

ふと洩れしわれの言葉は母に似て

母を想う夜香焼きみてみる

桜桃の色づく甲斐路バスで行く

俳句

南川崎

小澤千代子

吹くままに風は唸りて樹を揺らし

遠山並は霞みて白し

朝靄に浮かびし白き水芭蕉

ふと洩れしわれの言葉は母に似て

母を想う夜香焼きみてみる

桜桃の色づく甲斐路バスで行く

堺

林悦子

高谷多聞

吹くままに風は唸りて樹を揺らし

遠山並は霞みて白し

朝靄に浮かびし白き水芭蕉

ふと洩れしわれの言葉は母に似て

母を想う夜香焼きみてみる

桜桃の色づく甲斐路バスで行く

二丁目

平井石龍

田中祐子

逆さまに項を見せて髪洗う

花の脣蹴りつ名残り惜しみおり

朝靄に浮かびし白き水芭蕉

ふと洩れしわれの言葉は母に似て

母を想う夜香焼きみてみる

桜桃の色づく甲斐路バスで行く

堺

堺

沼野あい

ぼうたんの散り初む朝や五六片

青葉よりこぼれる陽ざし山つづじ

青葉よりこぼれる陽ざし山つづじ

鳥験ぐ若葉青葉の傘の中

鳥験ぐ若葉青葉の傘の中

鳥験ぐ若葉青葉の傘の中

堺

藤波ふみ

平本愛子

緑町五

花の脣蹴りつ名残り惜しみおり

朝靄に浮かびし白き水芭蕉

ふと洩れしわれの言葉は母に似て

母を想う夜香焼きみてみる

桜桃の色づく甲斐路バスで行く

堺

鶴ヶ曽根

大曾根

中央一

山角微陽

大曾根

横山英道

大曾根

横山英道

堺

豊田好一

平沼良子

平沼良子

花の脣蹴りつ名残り惜しみおり

朝靄に浮かびし白き水芭蕉

ふと洩れしわれの言葉は母に似て

母を想う夜香焼きみてみる

桜桃の色づく甲斐路バスで行く

堺

柳之宮

柳村知香

柳之宮

柳之宮

柳之宮

柳之宮

柳之宮

柳之宮

堺

小倉孝義

西森八重子

八条

西森八重子

西森八重子

西森八重子

西森八重子

西森八重子

堺

石井忠枝

村田恭子

石井忠枝

石井忠枝

石井忠枝

石井忠枝

石井忠枝

石井忠枝

堺

小林光

小林光

新緑やあれこれ語り師は逝きぬ

新緑やあれこれ語り師は逝きぬ

新緑やあれこれ語り師は逝きぬ

新緑やあれこれ語り師は逝きぬ

新緑やあれこれ語り師は逝きぬ

新緑やあれこれ語り師は逝きぬ

堺

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

堺

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

堺

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

鶴ヶ曽根

M君は太の小さな手を握り
「道はね、よく見て！」
太の耳に口をつけて言う
太はM君の顔を見上げて いる
ひめりんごの薔がふくらみはじめた
（評）M君と赤見の太ちゃんのようすが、
目に見えるるるに生き生きと描かれています。

台湾の旅に出でよと誘はれて
返事にまよ病身化び
八潮五林
苗植える早乙女の姿今はなく
田植機の音野面に響く
二丁目
田中



文
云
欄

吳美代選

應募先 一三三四〇一八五八八八八潮市中央一一一
八潮市役所玄德云報課玄德云報係

大字「馬場」 明治二十二年（一八九〇）から現在に至る八潮市域の大字名。近世の上馬場村が、明治二十二年の町村制の実施に伴い、南埼玉郡八幡村の大字となり、今日に至る。なお産業道路の東側は、昭和五十七年に中央となり、西側に大字上馬場の大字地名が残る。

地名は七地名、昭和四十六年頃の公図では九地名となる。なお慶長年間の地名を昭和期の公図に当てるのは困難である。

の入会の地でもあつた。

東屋敷 葛西用水東側の集落地に因む地名で、村の中央東西四町南北一町」〔武藏国郡村誌〕の範囲であつた。

天神・宇天神 葛西用水西側の天神社が所在する地名で、「村の西に当る東西五町南北二町」〔前同〕の区域。

西耕地・字西耕地 天神に囲まれる五筆の地名で、西側の耕作地名に因む。

西屋敷・字西屋敷 葛西用水の西側に分布する集落地名で、「村の西

八潮の地名考 ②

郷土の歴史



上馬場の地名 その式

東後 東屋敷の後ろ（北側）に田
む地名で、「東通り」とは「後ろ通り」などとも呼ばれた。『武藏国郡
村誌』では「村の北より東へ連なる東
西五町南北一町」と記され、明治
年頃は馬場裏は東後に含まれてい
馬場裏 八條用水西側の馬場の東

北に当る東西四町南北一町」(前同)の区域。慶長期の検地帳では、「東西四町南北一町」(前同)の区域。

公	図(地番)
八潮町全図	
場方(1 ~ 65番地)
後	79 ~ 138番地)
屋敷(139 ~ 241番地)
丸田(1251 ~ 1254番地)
場裏(1218 ~ 1250番地)
後	453 ~ 628番地)
屋敷(403 ~ 542番地)
神(242 ~ 249番地)
耕地(375 ~ 379番地)

上馬場の地名一覧

事項	地名	小名	字地	公図(地番)
出典	慶長17年 検地帳	慶長20年 検地帳	新編武藏 風土記稿	武蔵国 郡村誌
	はんかた 東通 やしき下 田 ひかし・東 西通いかり 馬口とおり	こさく田まへ やしきうら 東 馬口通り 西 西天神通り うしろ	馬場方通り 後ろ通り	馬場方(1~ 65番地) 東後(79~ 138番地) 東屋敷(139~ 241番地) 上久田(1251~ 1254番地) 馬場裏(1218~ 1250番地) 西後(453~ 628番地)
	西通 神通 後通り 新田分西通 新田西通 新田分		天神通り	西屋敷(403~ 542番地) 天神(242~ 249番地) 西耕地(375~ 379番地)
西歴	1612年	1615年	1820年頃	1876年
				1971年

松伏町

○毎月第4日曜日はみんなで「平成の楽市楽座」へ行こう
「エッ！ 知らない？」それは損をしていますよ。
町内外から野菜、日曜雑貨、衣料品、おもちゃなどの店が並んで大賑いです。是非お出かけください。

■ 7月25日(日)、午前9時～正午、雨天中止

※毎月第4日曜日に開催される
■リサイクルふれあい広場（松伏郵便局となり）
■柏原駅西口下り線 9時～11時

草加市

○「奥日光自然の家」に行ってみませんか?
中禅寺湖畔の千手ヶ原国有林内にあるこの施設は、近くに西ノ湖や小田代ヶ原がひろがり、ハイキング・バードウォッチング、森林浴も楽しめます。大自然の息吹を満喫!ご家族、グループで出かけてみよう。
■1540円(4才～中学生まで770円)食事代は別途
■利用日の2ヶ月前から7日前まで、宿泊料を添えて教育委員会総務課へ☎22-0151㈹6542

行ってみたいな となりまち

近隣4市1町のイベント情報を
お届けします。
ぜひ、お出かけください。



- 水上フェスティバル
家族そろって、一日まるごと楽しもう！
- 8月7日(土)、午前10～午後9時
- 越谷市役所わき葛西用水（東武伊勢崎線越谷駅より徒歩7分）
- 水上フェスティバルは段ボール船競漕やカヌー体験など。（花火大会は午後7時～）
- 越谷市商業観光課 63-9191、越谷市観光協会 66-6111

三郷市

- エアロビクスマラソン～みんなで頑張ろう！～
- 7月13日(火)、午前10時～正午
開三郷市総合体育館（武藏野線三郷駅から三郷市役所経由松戸駅行きバスで「岩野木境」下車徒歩5分）
- 16才以上の方
- エアロビクスのロングレッスン（100分間）
- ￥参加費無料
- 当日、午前9時30分～、三郷市総合体育館にて
開三郷市総合体育館 53-6121

吉川市

○朝顔市
入谷の朝顔市にも出荷している花付きの良い朝顔の市です。その他、取り立て新鮮野菜や商工物産品の販売、フリーマーケットも同時開催!
◎ 7月18日(日)、午前9時~正午(小雨決行)
■いちょう通り(平沼一丁目地内、武藏野線吉川駅北口下車徒歩10分)
■よしかわ観光協会(吉川市商工課内) ☎ 821-
5111 ③251